

平成26年度  
**臓器移植 普及推進月間の活動**

臓器移植コーディネーター・中央検査部 遊佐 純教

厚生労働省の定める臓器移植普及推進月間は毎年10月となっております。

本年の重点目標は  
(1)臓器不全の根治治療である臓器移植について、理解を深めていただくとともに、できるだけ多くの人が臓器提供に関する意思表示を行っていただくよう広く国民に呼びかける。  
(2)国民への啓発とあわせて、各地域においては、関係機関の協力により臓器移植体制の整備・強化を図る。  
(3)健全な日常生活を営むために



疾病予防の重要性を国民に認識してもらおう。

推進月間の標語は

「いのちへの優しさ」  
「おもしろい」

当院でも、9月8日～9月26日までポスターや各地域の臓器提供意思表示カードの展示やグリーンリボンのツリーへの装飾、各種啓発グッズの配布などを行いました。人材の確保が難しく相談コーナーの設置などはできませんでしたが、次年度からは対応できるように検討していきます。



**職場 紹介**

**中央手術室**

中央手術室 看護師長 武田 香苗

こんにちは。今回は中央手術室を紹介します。手術と聞くと皆さんは何を連想しますか？「怖い」「痛い」「できれば手術したくない」などでしょうか。あまり良いイメージはないかもしれません。

ここ中央手術室には麻酔科医師3名、看護師26名、看護補助者2名、委託業者9名の大所帯となっております。手術室にこんなにも多くの職員がいるとは思わなかったのではないのでしょうか。

全身麻酔の手術を受けられる患者さんとは、手術の前日からお会いすることになります。麻酔科医師の診察後、看護師から手術の流れについて説明させていただいています。手術を受けることは、患者さんにとって人生の一大事です。様々な問題や不安・悩みを抱え、葛藤して手術を判断されたと思います。私たち看護師は少しでも患者さんの気持ちを理解し、不安や問題が解決できるよう援助させていただいています。

手術当日は、2名の看護師が手術の受け入れから手術が終了するまで責任を持って看護しております。手術室看護師と患者さんとのかわりには、病棟看護師と比べると非常に短い時間です。手術室では意識のない時間のほうが長いので、患者さんが起きている短い時間を私たち看護師はとて



大事にしています。

その短い時間で、患者さんと信頼関係を結び、「ここで手術して良かった」と思ってもらえるよう日々努力しています。

患者さんは一瞬の関わりと手術の緊張で手術室看護師の名前や顔を覚えていないこともあるでしょう。「そういえばあの時そばにいてくれた」「何となく安心できたな」とそんな存在になれるだけで、私たち手術室看護師はとてうれしく感じます。

私たち手術室看護師は最新の知識と技術を提供し、患者さんが安心・安全な手術が受けられるよう日々努力していきたいと思っています。

**初めての四国・高知県高知市へ行ってきました。**

中央検査部 遊佐 純教

高知県は大きなキャンペンとして「高知県は、ひとつの家族やき。高知家」と銘打った旗などを掲げて街の活性化を目指しております。半日時間を取り路線バスに乗り目指すは桂浜、そうです坂本竜馬記念館や竜馬像がある海岸です。丁度「竜馬像を横から見



てみよう」という催し物があり、竜馬像の横に立てられたやぐらの上に100円払って登り写真を一枚とりました。帰りのバスでは五台山展望台というバ



ス停で下車、少し歩くと北海道民には有名な番組「水曜どうでしょう」の四国遍路の旅で登場していた第31番札所「竹林寺」を訪問。街中に戻り路面電車にて高知城へ。せっかくなので高知ですが時間がなく、観光はいつも少なめでした。夜の食事は高知では外せないカツオの塩タタキ(1,800円)と地酒土佐鶴、柚子の香りが強い竜馬ハイボールなどを楽しみました。ゆつくりレンタカーでの旅行をしたいと強く思い、雪の降る季節の釧路空港へ戻ったのでした。

**編集後記**

今年はいろいろ災害が多いです。年末にかけて、さらに何か起こる事のないよう、うれしいことがたくさん起きるよう、祈っています。

神経内科 津坂 和文

10月も中旬となりだんだん寒くなってきました。Jリーグの試合も少なくなってきました。今年のコソドローレはJ1への望みはあるのでしょうか？チャンスがあるかぎり期待します。

薬剤部 梶原 徹

寒くなってきました。温かいおでんやお鍋が恋しい季節です。スポーツもサッカーやラグビー、そしてホッケーなどの冬競技も楽しみです。スポーツの元気な話題提供を期待しています。

リハビリテーション部 田口 暢秀

秋もすっかり深まり、吐く息も白くなってきました。日も短くなり屋外での運動はそろそろ億劫になってきましたが、雪が降るまで怪我の無いように行いたいと思っています。

栄養管理室 山田 千尋

御嶽山の噴火で、多くの被害がありました。釧路近郊の活火山の雌阿寒岳も、いつ同じようなことが発生するかわかりません。地震の多い釧路ですので、緊急備品の用意、避難経路や避難場所の確認など日頃の備えをお忘れ無ないように。

会計課 五島 良幸

中々当たらない宝くじ、買わなければ当たる権利すらない。そう思いながら毎年購入し続けて20年は経過している。年間9千円(30枚)買っている。そろそろ100万当たらないかなーと思いつつ、100万円の当選ならもうしばらく当たらないとも良いと考えてしまふ。

中央検査部 遊佐 純教